



パネル形式の写真や映像によって震災時の様子を知ることができ、多目的ホールでは、復興過程をまとめたガイダンス映像(18分)が上映されています。大震災犠牲者回顧録「生きた証」、大震災記録誌「生きる証」などの書籍も展示されており、言葉の二つに込められた個々の想いが伝わってきます。

**東** 側を太平洋に臨む大槌町は沿岸部から北西の内陸部に向かって広がっており、震災時に押し寄せた津波と直後に発生した津波火災により、壊滅的被害を受けました。おしゃっちは津波によって全壊した町立図書館やふれあいセンターなどを集約して開館した多目的施設です。エントランスホールには、町民が自分たちの思いを書き込んで制作した、被災前の大槌町の町並みを再現したジオラマ模型のほか、震災からの復興の過程などがパネル展示されています。

東日本大震災に関する資料やパネル形式の写真が並ぶ2階の震災伝承展示室では、設置されているタブレット端末を使って、震災直後の町の様子を360度の映像で確認できる。ぜひ手に取って見てみよう



1階の多目的ホール横の「ホワイエ」という名称の通路には、大槌町での暮らしぶりや周辺の豊かな自然の紹介、そして東日本大震災からの復興過程などの写真や説明文が掲示されている



2階の震災伝承展示室にパネル展示された「忘れない・伝える・備える」と「命を守る・備えるコトバ」。それぞれのパネルからは、被災者の言葉に込められた想いが伝わってくる。じっくり時間をかけて読んでみよう

●おおつちちょう

## 大槌町

おしゃっち  
大槌町文化交流センター

被災者の言葉がリアルに響く伝承展示

大槌町の被害状況

最大震度  
6弱(推定)注①浸水面積  
4km<sup>2</sup>最大浸水深  
22.12m全壊  
3,579棟半壊  
588棟一部損壊  
208棟死者  
856人行方不明者  
416人負傷者  
不明

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.1下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

展示

交流拠点

車椅子OK

施設DATA

●おおつちちょうぶんかこうりゅうせんたー おしゃっち

大槌町文化交流センター  
おしゃっち

☎ 0193-42-8718(大槌町震災伝承担当) MAP P112E4

㊤ 大槌町末広町1-15

㊦ 三陸鉄道大槌駅から徒歩7分

🕒 9~21時

🔥 火曜

🆓 無料

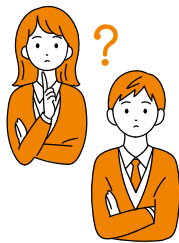
🚗 あり(大型バス:あり)

https://www.oshacchi.com



## ? ? 考えてみよう

Q1 「おしゃっち」から徒歩5分の場所に、旧大槌町役場庁舎の跡地があります。現在は一面クローバーが咲く広場ですが、どのような被災状況だったのでしょうか?



A1 高さ10mを超える津波に襲われ、庁舎の2階まで津波にのみ込まれた。跡地には震災当時の状況を説明した看板とお地蔵さまが設置されている。

注① 出典: 岩手県東日本大震災津波の記録, 平成25年3月, 岩手県